

6月の園便り

令和2年 6月 1日
公益財団法人東京都助産師会館
八千代保育園



『家庭保育の協力要請』期間 引き続きご理解ご協力をお願いいたします

新年度始まって早々の時期に、臨時休園・緊急特別保育の対応になり、保護者の皆さまには、登園の自粛・勤務時間の短縮など、ご協力いただきまして、改めて感謝を申し上げます。

文京区からの「緊急事態宣言解除等に伴う保育園の運営について」のお知らせに基づき、当園も6月1日(月)から『家庭保育の協力要請』期間となります。

子ども同士、また大人と子どものコミュニケーションや触れ合いの多い保育園の暮らしの中で、感染リスクを減らす為に、当園におきましては手洗い・消毒・換気などの衛生管理を心がけ、できる限りの感染予防に取り組んでまいりますが、何分保育園は、「新しい生活様式」の対応は難しい環境であり、「3密(密閉・密集・密接)」となる機会を完全には避けられないのが実情です。

家庭保育や勤務時間短縮など、調整が可能なご家庭につきましては、集団規模を少しでも縮小・密集状態を緩和できるよう、引き続きのご協力を重ねてお願い申し上げます。

つい先日の通勤途中に心に残った出来事の一つを紹介します。

皆さんも、かわいいヒナ鳥のために甲斐甲斐しく飛び回る親ツバメの姿を目に留めたことがあると思いますが、その日何気なく視線を送ったビルの庇に半分くらい壊れたツバメの巣がありました。近くにツバメの姿を確認することはできませんでしたが、地面に、壊れた巣の一部もあって、何等かの影響を受けて壊れた?壊された?もしかしたらもうヒナは巣立った?と、いろいろ巡らせながら、その日は家路につきました。

数日後、同じ場所で立ち止まり、壊れた巣のあった場所を確認すると、まるで壊れた巣を直して使おうとチャレンジしているみたいに、建築作業に大忙しのツバメの姿がありました。それから10日後、初めて見つけた時よりも頑丈そうで、一回り大きくリフォームされた巣が完成していました。

町のツバメが、小さな身体をせっせと動かして、立派な巣を作り上げるプロセスを目の当たりにして・・・成し遂げたい目標の為に「必要な手間と時間」を惜しみなく注ぐ!保育の仕事にも通じる大切なことを偶然の出会いに教えられたエピソードでした。

園長

《おしらせ・お願い》

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、保護者は必ずマスクを着用してください。
また、玄関で手を洗ってから保育室にいらしてください。
- ・15日(月)・・・0歳児健診、全園児健診(※欠席児は7月に行います)
- ・『シャワー浴・水遊び』について、別紙にて安全に行うための注意事項や健康チェック表の記入の仕方・持ち物などお知らせいたします。よくお読みになりご準備よろしくをお願いいたします。
- ・夏の遊びに、絵の具・ボディペインティング・小麦粉粘土・泥遊びなども保育の中に取り入れていきます。体についても害のないものですが、服によっては、付いてしまうと落ちにくい場合があります。子どもの育ちのためにぜひ経験させたい事ですので、汚れてもよい服で登園してください。
- ・ホームページが今月よりリニューアルオープンいたしました。ご覧ください。

ひよこぐみに新しいお友だちが入園しました。
よろしくね!

今月より新しく非常勤職員が勤務いたします。
よろしくをお願いいたします。

おたんじょうび おめでとう♡



	定員	在籍	募集
0歳児	6	6	1
1歳児	7	8	0
2歳児	8	8	0
3歳児	8	4	4
4歳児	8	8	0
5歳児	8	7	1
計	45	40	7

園児募集(6月1日現在)

